

平成 21 年 8 月 25 日

各 位

会社名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 博隆
(コード番号:4530 東京、大阪、福岡、名古屋)
問合せ先 広報室室長 金成 俊英
(TEL 03-5293-1732)

爪白癬治療薬 HTU-520(テルビナフィン塩酸塩 貼付剤)の
第Ⅱ相臨床試験の結果の件

久光製薬株式会社(代表取締役社長:中富博隆)が開発中の爪白癬治療薬 HTU-520(テルビナフィン塩酸塩 貼付剤)の国内第Ⅱ相臨床試験の結果をお知らせします。

HTU-520 は、爪を感染部位とする真菌症である「爪白癬」の治療を目的としたテルビナフィン塩酸塩を含有する製剤です。

貼付剤の特性を生かし、爪中へ薬物を高濃度に移行させることによる有効性と安全性を期待して、国内で開発を進めています。

今回実施しました第Ⅱ相臨床試験は、爪白癬患者に HTU-520 またはプラセボを 24 週間反復投与した二重盲検比較試験です。症状の改善を主要評価項目として本剤の有効性について検討しました。

データ解析の結果、HTU-520 の有効性に関して主要評価項目でプラセボ投与群との間に改善傾向を認めることができました。さらに、安全性に関して重篤な副作用は認められませんでした。

この結果をもちまして、今後、第Ⅲ相臨床試験を進めてまいります。

以上